

<Skill Sheet スキル シート>

2026年5月現在

氏名：YM 31歳

最寄り駅：子安駅 神奈川新町駅

Areas of Experience 経験領域

L4：要件定義・設計を主導でき、他者への指導が可能 L3：独力で構築・実装、詳細設計の遂行が可能
L2：手順書に基づく実務経験あり L1：基礎知識を有し、補助的な作業が可能

工程	レベル	具体的な経験内容
要件定義・上流	L3	オンプレミスおよびAWS環境における要件定義・ヒアリング経験。金融系顧客分析基盤構築におけるクライアント提案や、リプレース案件での現状分析・要件整理を主導
基本・詳細設計	L4	AWS (VPC, マルチAZ, 冗長構成) およびオンプレミス (Windows/Linux) のインフラ詳細設計。Terraformを用いたIaC (Infrastructure as Code) による標準化設計に精通
構築・実装	L4	物理/仮想サーバー (PRIMERGY/ETERNUS) の導入から、AWS環境 (EC2, S3, Lambda等) の構築。Ansibleを用いたOS設定・パッケージ導入の自動化実装
テスト・検証	L4	単体・結合・システムテスト仕様書の作成および実施。リプレース後の動作検証や、AWS基盤上の接続試験において、品質を担保した工程管理が可能
運用・ガバナンス	L4	共通基盤、GitHub基盤、Jira/Confluence等の運用保守。ライセンス管理、AWS Backupを用いたバックアップ運用、CloudWatchによる監視設計・運用を経験
セキュリティ	L3	AWS Security Specialty(SCS)保持。IAM権限の最小化、WAF導入、Security Group設計、Squidによるアクセス制御、ウイルスバスターを用いたエンドポイント保護の実装
可用性・BCP	L3	AWS BackupやArcserveを用いたバックアップ・リカバリ戦略の策定。マルチAZ構成によるサービス継続性を意識した高可用性インフラの設計・構築
運用自動化	L4	Terraformによるマルチ環境 (dev/prd) のコード管理。LambdaやFluentdを活用した定常作業の自動化により、運用負荷の削減と作業精度の向上
調整	L3	顧客への技術提案・ヒアリングから、複数案 (コスト・リスク比較) の提示、ステークホルダーとの合意形成まで、技術的背景に基づいた円滑な調整が可能

Technical Skills 技術スキル

カテゴリ	種別	経験期間	具体的な技術スキル
クラウドコンピューティング	EC2, Lambda, ELB	実務5年以上	高可用性・冗長構成の設計・構築、サーバーレス環境の実装
クラウドストレージ	S3, AWS Backup	実務5年以上	ライフサイクル管理、バックアップ・リカバリ運用設計
クラウドネットワーク	VPC, Route 53, Direct Connect, Transit Gateway	実務5年以上	ハイブリッドクラウド接続、複雑なネットワーク網の設計・構築
クラウドセキュリティ	IAM, WAF, Security Specialty (SCS)	実務5年以上	セキュリティ要件に基づく最小権限管理、Webアクセス保護
クラウド運用管理	CloudWatch, CloudTrail	実務5年以上	ログ管理、アラート通知、操作証跡管理の自動化

AI・機械学習	AI 実行基盤 (推論環境)	経験あり	機械学習モデル自体の開発経験はないが、Terraform 等を用いた AI 実行用コンピューティングリソース (EC2, SageMaker 等) のプロビジョニングや、推論用サーバー基盤の構築支援が可能
OS	Windows server	実務 8 年以上	Windows Server 2012R2/2016 の設計・構築・運用 Active Directory、WSUS、詳細設計から構築・運用まで網羅
	Linux	実務 8 年以上	Amazon Linux, RHEL の設計・構築・運用カーネルパラメータ調整、シェルスクリプトによる運用効率化
データベース	Amazon Aurora, Oracle	3 年以上	AWS Aurora 環境の構築・運用保守経験。オンプレミス環境 (Oracle 等) における DB 接続設定・基本操作の知見
IaC / 構成管理	Terraform, Ansible	5 年以上	Terraform によるプロビジョニング、Ansible による OS/MW 設定の完全自動化
ミドルウェア	Squid, Fluentd, Apache	4 年以上	Squid による Web アクセス制御、Fluentd を用いたログ収集基盤の構築
管理ツール	GitHub Enterprise, Jira, Confluence	4 年以上	基盤管理者としてのライセンス管理、バージョンアップ、ユーザーサポート
セキュリティ/BCP	Arcserve (Backup/UDP), ウイルスバスター Corp.	8 年以上	物理・仮想環境におけるバックアップ・リカバリ戦略の策定と実装
ハードウェア	Fujitsu PRIMERGY, ETERNUS	8 年以上	サーバー・ストレージの物理導入、RAID 設計、保守終了に伴うリプレース対応

Relevant Experience 経歴詳細

項番	期間 役割 体制	プロジェクト内容	環境	要件定義	基本設計	詳細設計	構築・単体	結合テスト	総合テスト	保守・運用
1	2025 年 10 月 ～ 2026 年 6 月 (9 ヶ月) 【組織】 8 名 【役割】 メンバー	<p>【プロジェクト名】 N 社共通基盤更改に伴う検討～リリース支援</p> <p>【概要】 複数のゲストシステムが利用する共通クラウド基盤の更改プロジェクトに参画。 Oracle Alloy 環境における共通基盤の設計・構築・テストを担当し、主に VCN、DRG 等を用いたネットワーク接続設計を実施。 また、ゲストシステム向けにクラウド標準設定の整備・提供を行い、システム利用時の標準化および運用効率化に向けた支援を実施。</p> <p>【担当フェーズ】</p>	<p>【クラウド】 Oracle Alloy VCN, DRG, FastConnect, Logging, コネクタハブ, Object Storage</p> <p>【IaC/ツール】 Terraform</p>	-	●	●	●	●	●	●

		<p>基本設計、詳細設計、構築、テスト、運用設計</p> <p>【担当業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストシステム向け要件整理のためのヒアリングシート作成 ・回収したヒアリング内容を基にしたクラウド標準設定の設計・設定実施 ・設計書、テスト仕様書、運用手順書等のドキュメント作成 ・VCN、DRG 等を用いた共通基盤ネットワークの設計・構築・接続試験 ・ゲストシステム向けクラウド標準設定の整理・展開 <p>【案件への独自の寄与/工夫したポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストシステムごとに要件や接続方式が異なる中、ヒアリング内容を整理し、共通化可能な設定を標準化することで設計・構築の効率化に貢献 ・ネットワーク構成について、関係者間で認識齟齬が発生しないよう、接続構成図や運用イメージを明確化して説明を実施 								
2	<p>2021年6月 ～ 2025年9月 (51ヶ月)</p> <p>【組織】 10名</p> <p>【役割】 メンバー</p>	<p>【プロジェクト名】 S社共通基盤構築</p> <p>【概要】 流通・小売事業（コンビニ、百貨店等）の共通基盤構築・運用</p> <p>【担当フェーズ】 基本設計、詳細設計、構築、テスト、運用保守</p> <p>【担当業務】 商業施設公式HP基盤、プロキシ基盤（Squid）、GitHub基盤、コミュニケーション基盤（Jira/Confluence）の設計・導入・運用</p> <p>【案件への独自の寄与/工夫したポイント】 運用保守フェーズでの障害切り分けや設定変更作業の負荷増加を考慮し、設定内容の標準化および構成のシンプル化を意識して設計を実施。運用担当者が影響範囲を把握しやすい構成とすることで、保守性向上に貢献。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計時点で運用手順や障害対応を想定し、設定変 	<p>AWS (Aurora, EC2, Lambda, S3, VPC, IAM, Backup), Ansible, Squid, Fluentd, GitHub Enterprise</p>							

		更・障害調査時に必要となる情報を整理したドキュメントを作成。属人化を防ぎ、運用フェーズでの対応効率向上を意識して対応。								
3	2020年7月 ～ 2021年4月 (10ヶ月) 【組織】 5名 【役割】 メンバー	<p>【プロジェクト名】 A社情報系システム Cloud 基盤構築</p> <p>【概要】 金融系（ローン、クレジット等）顧客分析基盤（IBM Cloud Pak for Data）の構築</p> <p>【担当フェーズ】 詳細設計、構築、テスト</p> <p>【担当業務】 AWS インフラ設計、ドキュメント作成、Terraform を用いた IaC 実装、クライアント提案</p> <p>【案件への独自の寄与/工夫したポイント】 担当範囲を進める上で、自ら各チームと連携・調整を行う必要があるプロジェクトであったため、受け身にならず主体的にコミュニケーションを実施。必要情報や対応状況を自ら確認しながら業務を推進することで、円滑な案件遂行に貢献。 ・お客様との認識齟齬を防ぐため、要件確認や進捗共有を積極的に実施。依頼内容をそのまま受け取るだけでなく、背景や運用影響も踏まえて確認を行うことで、信頼関係構築および課題の早期把握を意識して対応</p>	AWS VPC, Transit Gateway, Direct Connect, Transfer Family, KMS, IAM, EC2, Route53, S3, Terraform	-	-	●	●	●	●	-
4	2020年4月 ～ 2020年6月 (3ヶ月) 【組織】 6名 【役割】 メンバー	<p>【プロジェクト名】 N社金融システム基盤構築</p> <p>【概要】 サーバーのサポート保守終了に伴うリプレイス</p> <p>【担当フェーズ】 基本設計、詳細設計</p> <p>【担当業務】 システムの設計、ドキュメント作成、ヒアリング</p>	Windows Server 2016, Fujitsu PRIMERGY, Fujitsu ETERNUS	-	●	●	-	-	-	-

5	<p>2019年7月 ～ 2020年3月 (9ヶ月)</p> <p>【組織】 3名</p> <p>【役割】 メンバー</p>	<p>【プロジェクト名】 Y省自動通報システム基盤構築</p> <p>【概要】 サーバーのサポート保守終了に伴うリプレイス</p> <p>【担当フェーズ】 詳細設計、構築、テスト</p> <p>【担当業務】 クライアントヒアリング、詳細設計、システム導入、テスト実施</p>	<p>RHEL 7.6, Windows Server 2016, Fujitsu PRIMERGY, Fujitsu ETERNUS</p>	-	-	●	●	●	●	-
6	<p>2019年11月 ～ 2019年12月 (2ヶ月)</p> <p>【組織】 3名</p> <p>【役割】 メンバー</p>	<p>【プロジェクト名】 O社仮想システム基盤構築</p> <p>【概要】 オンプレミスサーバーのリプレイス</p> <p>【担当フェーズ】 要件定義、基本設計、詳細設計、構築、テスト</p> <p>【担当業務】 ヒアリング、要件定義からテストまでの一貫した基盤構築作業</p>	<p>Windows Server 2016, Fujitsu PRIMERGY, Fujitsu ETERNUS, Arcserve UDP</p>	●	●	●	●	●	●	-
7	<p>2019年4月 ～ 2019年9月 (6ヶ月)</p> <p>【組織】 4名</p> <p>【役割】 メンバー</p>	<p>【プロジェクト名】 J社画像解析システム基盤構築</p> <p>【概要】 サーバーのサポート保守終了に伴うリプレイス</p> <p>【担当フェーズ】 基本設計、詳細設計、構築、テスト</p> <p>【担当業務】 基盤の設計、導入、テスト実施</p>	<p>RHEL 7.4, Fujitsu PRIMERGY, Fujitsu ETERNUS, PRIMECLUSTER</p>	-	●	●	●	●	●	-

Self-introduction 自己PR

IT 業界での約 8 年間のキャリアを通じ、オンプレミス環境の物理インフラ構築から、最先端の AWS クラウド移行、さらに IaC (Terraform/Ansible) を用いた自動化まで、一貫したスキルセットを構築してまいりました。私の最大の武器は、単に環境を構築するだけでなく、「将来の運用負荷をいかに下げるか」という視点を常に持ち、再現性と安定性の高いシステムを提案・実装できる点にあります。SAP や SCS を含む AWS 7 冠の専門知識に加え、お客様との対話を通じた課題抽出と、リスクを最小限に抑える多角的な提案により、ビジネスの成長に貢献するインフラを提供いたします。